

YEBISU GARDEN PLACE

【恵比寿ガーデンプレイスに人工芝エリアと大型スクリーンが出現】
野外シネマを楽しむイベントを4年ぶりに開催

『YEBISU GARDEN PICNIC』

2023年7月28日（金）～8月13日（日）開催



恵比寿ガーデンプレイス（所在地：渋谷区恵比寿4丁目）では、7月28日（金）から8月13日（日）まで野外シネマを中心に都会で楽しむピクニックイベント『**YEBISU GARDEN PICNIC**』を4年振りに開催します。

イベント期間中、会場となるセンター広場に約300㎡の人工芝エリアと250インチ（縦3.6m×横5.4m）の上映用スクリーンを設け、野外シネマやヨガなど、都会にいながら心地よい開放感を感じられるコンテンツを多数実施します。また新たな試みとして「SHORTSHORTS」と「PLAY EARTH KIDS」がコラボした世界のショートフィルム上映も開催。

恵比寿ガーデンプレイスは「ようこそ“ライフクリエイターズリビング”へ」をテーマに、日々を自分らしく楽しむ人が集う場所として、今後もお客様の心に残る、様々な体験価値をイベントを通して提供してまいります。

- ◆ 期 間： 2023年7月28日（金）～8月13日（日）
- ◆ 時 間： イベントにより異なる
- ◆ 料 金： 入場無料（ワークショップは有料）
- ◆ 場 所： 恵比寿ガーデンプレイス センター広場
- ◆ 主 催： 恵比寿ガーデンプレイス
- ◆ 内 容： 野外シネマ、ヨガ、ワークショップ、他
 - ※詳細は恵比寿ガーデンプレイスホームページで順次公開します
 - ※イベント内容は都合により変更となる場合がございます。
 - ※荒天の場合、中止することがあります
- ◆ U R L： <https://gardenplace.jp/special/summer2023/gardenpicnic/>

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>

恵比寿ガーデンプレイス・インフォメーション

TEL : 03-5423-7111 URL : <https://gardenplace.jp>

都会の夜景と野外シネマが生み出す恵比寿ならではの映画体験

PICNIC CINEMA

全国を旅する移動映画館「キノ・イグルー」がプロデュースする野外シネマです。4年ぶりとなる本年は、“世界旅行”をテーマに、人気作『リトル・フォレスト』の韓国版リメイクから始まり、『さかなのこ』や名作『海の上のピアニスト』など、世界6カ国の作品を上映予定です。

◆期間：2023年8月4日（金）～8月6日（日）、8月11日（金・祝）～8月13日（日）

◆時間：19:30～＜上映日共通＞

◆上映作品：

8月4日（金）韓国『リトル・フォレスト 春夏秋冬』

8月5日（土）フランス『ディリリとパリの時間旅行』（日本語吹替版）

8月6日（日）日本『さかなのこ』

8月11日（金・祝）フィンランド『世界で一番しあわせな食堂』

8月12日（土）イギリス『パディントン2』（日本語吹替版）

8月13日（日）アメリカ『海の上のピアニスト』

『リトル・フォレスト 春夏秋冬』



© 2018 Daisuke Igarashi / Kodansha All Rights Reserved.

『ディリリとパリの時間旅行』



© 2018 NORD-OUEST FILMS - STUDIO O - ARTE FRANCE CINEMA - MARS FILMS - WILD BUNCH - MAC GUFF LIGNE - ARTEMIS PRODUCTIONS - SENATOR FILM PRODUKTION

『さかなのこ』



©2022「さかなのこ」製作委員会

『世界で一番しあわせな食堂』



©Marianna Films

『パディントン2』



©2017 STUDIOCANAL S.A.S All Rights Reserved.

『海の上のピアニスト』



©1998 MEDUSA

KinoIglu

Life, Travel, and Movie

【キノ・イグルーについて】

東京を拠点に全国各地のカフェ、雑貨屋、書店、パン屋、美術館など様々な空間で、世界各国の映画を上映している。

<http://kinoiglu.com/>

サントラ・ブラザーズによるDJ

8月6日（日）は、映画上映前に「サントラ・ブラザーズ」によるDJをお楽しみいただけます。

◆日 時： 2023年8月6日（日）16:00～18:00

■サントラ・ブラザーズ

都内のクラブなどを中心にDJとして活動している鶴谷聡平（長男）、山崎真央（次男）、渡辺克己（三男）によるSoundtrack Brothers、通称“サントラ・ブラザーズ”。名称は、もちろんジョン・ランディス監督作『サボテン・ブラザーズ』（1986年）からのオマージュ。

2016年に「80's サントラナイト」を開催以降、バー／レストランからクラブ、さらに映画関連のイベントにて、サントラのための選曲を行う。

3人が愛してやまない作品を紹介するフリーペーパー「We Love Soundtrack」を編集、加筆した書籍を鋭意制作中。



子ども達のための公園のような上映空間

PLAY EARTH PARK #Cinema Playground with SHORTSHORTS

短編映画の「SHORTSHORTS」と「PLAY EARTH KIDS」がコラボレーションし、センター広場に設置された250インチの大型スクリーンで子ども達が楽しめるショートフィルムを上映します。昼間は人気の遊具を展開し、DJがセレクトする音源で心地の良い空間をつくります。遊具で遊んだ後は、友達や親子で寛ぎながら、子ども達それぞれのショートフィルム鑑賞体験を演出します。また期間中はワークショップも開催いたします。

◆期 間： 2023年7月28日（金）～7月30日（日）

◆時 間： 10:30～17:00 遊具展開
10:30～19:30 DJ Live時間 ※28日（金）のみ13:00～
19:30～20:40 ショートフィルム上映

◆上映作品：

7月28日（金）トルコ 『海辺のオクトパス』、他 5 作品予定
29日（土）アメリカ 『コーダ』、他 5 作品予定
30日（日）フランス 『ピンぞこメガネ』、他 6 作品予定



■SHORTSHORTS作品について

“遊び・自然・子ども”をテーマに作品をセレクト。世界の様々な国から集めた親子で楽しめる作品たち。ひとつひとつの上映時間は短いですが濃密な作品が揃いました。音楽に乗せて踊りたくなるような作品や、ちょっぴりほろ苦い物語も上映します。代表作では、クリーブランド国際映画祭 2019（アメリカ）プログラマー・アワードを受賞した『コーダ』や、オタワ国際アニメーション映画祭 2010（カナダ）子供向け最優秀作品『ピンぞこメガネ』、札幌国際短編映画祭2020（日本）最優秀チルドレンショート賞『海辺のオクトパス』など、15作品ほど上映予定です。

『コーダ』



『海辺のオクトパス』



『ピンぞこメガネ』



SHORTSHORTS

【ショートショートについて】

SHORTSHORTSは、ショートフィルム（短編映画）の総合ブランドです。1999年より開催している米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」（SSFF & ASIA）を中心に、各種上映イベント、作品配給、作品製作、企業や行政などとのコラボレーションプロジェクトを展開しています。

<https://www.shortshorts.org/>

空の遊具

空気が詰まった、形も大きさも硬さも様々な透明なビニールたち。透明で空っぽですが、空に浮かぶ雲のようでもあります。座ったり、押ししたり、間に分け入ったり、遊び方は自由。疲れたら寝転がって空を眺めるのも楽しそうな遊具を展開します。

- ◆参加料： 無料
- ◆開催日： 2023年7月28日（金）～7月30日（日）
- ◆時間： 10:30～17:00（熱中症対策のため、時間制限あり）



DJと音楽

それぞれの世界観を持つDJたちの選曲する音源が、子どもたちの感性や遊び心を刺激します。

遊具で遊ぶ時間を盛り上げながら、徐々に映画がはじまる夜の音楽へ。

子どもも大人も一緒に楽しめる豊かな空間をつくり出します。

7月30日(日)には、日本が世界に誇るKing Of Diggin'ことMUROが出演。

MUROが表現するその時だけの時間と空間をぜひお楽しみください。

- ◆開催日： 2023年7月28日（金）～7月30日（日）
- ◆時間： 10:30～19:30（※28日（金）のみ、13:00スタート）
- ◆出演： MURO、高木慶太、
中村 智昭(MUSICAÄNOSSA / Bar Music Shibuya, Tokyo)、
吉永祐介、Maiko/Mongo、Hideyuki Suzuki、他



「五箇山和紙の団扇づくり」ワークショップ

世界遺産である富山県の五箇山に江戸時代から受け継がれ、桂離宮の障子や宮内庁や国の重要文化財の補修用紙としても使われる、伝統工芸品の手漉き和紙「五箇山和紙」。

楮（コウゾ）の繊維を主原料にした独自の風合いを持つとても丈夫な五箇山和紙をひとりひとり染料で染め、自分だけの団扇をつくるワークショップを開催します。

- ◆開催日： 2023年7月28日（金）～7月30日（日）
- ◆内容： 五箇山和紙を使って団扇をつくるワークショップ
- ◆参加料： 有料
- ◆所要時間： 45分
- ◆時間： ①10:30～11:30 ②13:30～14:30 ③15:30～16:30
- ◆参加人数： 16名/回 事前予約制（7月10日（月）募集開始）
- ◆URL： <https://www.goldwin.co.jp/playearthkids/>



都会の真ん中でヨガ体験

PICNIC YOGA

人工芝の開放的な広場で、「朝ヨガ」「夜ヨガ」を開催します。

朝の陽の光や夜風など、都会の真ん中で自然を感じながら、心も身体もリラックスできる体験ができます。

- ◆期間： 2023年7月31日(月)～8月11日(金・祝)
※期間中10日間開催予定
- ◆時間： 朝7:30～、夜19:00～
- ◆備考： 参加は先着順約100名
開催スケジュールは恵比寿ガーデンプレイスホームページで順次公開
※ヨガマットまたはバスタオルをご準備ください
※参加者多数の際は、参加をご遠慮いただく場合があります



JAZZ FILM FESTIVAL 前夜祭

8月11日(金・祝)から8月31日(木)まで、「YEBISU GARDEN CINEMA」ではドキュメントからドラマまで多彩なジャズ映画10作品を上映する企画「JAZZ FILM FESTIVAL」を開催します。その中から代表的な1本、「真夏の夜のジャズ」を8月10日(木)に前夜祭としてセンター広場および「BLUE NOTE PLACE」店内で上映します。また上映前にはピーター・バラカンほかの出演者によるDJをお楽しみいただけます。

<8月10日(木) 前夜祭>

◆センター広場

《16:00~19:30》

ピーター・バラカン、高木慶太、
中村 智昭(MUSICAÄNOSSA / Bar Music Shibuya, Tokyo)、
小山雅徳、他によるDJ

《19:30~》

「真夏の夜のジャズ」上映

観覧 無料

『真夏の夜のジャズ』



(C)1960-2019 The Bert Stern Trust All Rights Reserved.

◆BLUE NOTE PLACE (店内)

《19:30~》

「真夏の夜のジャズ 4K」上映

※登壇者なし、DJ TIMEあり

観覧 無料 ※TABLE CHARGE ¥1,100 (税込) <https://www.bluenoteplace.jp/>

<ピーター・バラカン>

1951年ロンドン生まれ。

ロンドン大学日本語学科を卒業後、1974年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。現在フリーのブロードキャスターとして活動、「バラカン・ビート」(インターFM)、「ウィークエンド・サンシャイン」(NHK-FM)、「ライフスタイル・ミュージム」(東京FM)、「ジャパノロジー・プラス」(NHK BS1)などを担当。

著書に『ピーター・バラカン式英語発音ルール』(駒草出版)、『Taking Stock どうしても手放せない21世紀の愛聴盤』(駒草出版)、『ロックの英詞を読む〜世界を変える歌』(集英社インターナショナル)、『わが青春のサウンドトラック』(光文社文庫)、『ピーター・バラカン音楽日記』(集英社インターナショナル)、『魂(ソウル)のゆくえ』(アルテスパブリッシング)、『ラジオのこちら側』(岩波新書、電子書籍だけ)、『ぼくが愛するロック 名盤240』(講談社+a文庫、電子書籍だけ)などがある。

2014年から小規模の都市型音楽フェスティバル Live Magic (<https://www.livemagic.jp/>)、そして2021年からPeter Barakan's Music Film Festival (<https://pbmff.jp/>)のキュレーターを務める。

ウェブサイトは <https://peterbarakan.net/>



【JAZZ FILM FESTIVALについて】

BLUE NOTE PLACEのアドバイスのもとセレクトしたジャズ映画10作品を、2023年8月11日(金・祝)~8月31日(木)にYEBISU GARDEN CINEMAで上映。ジャズに人生を賭けた人々を描く珠玉の作品をスクリーンでお楽しみください。

<https://www.unitedcinemas.jp/ygc/information.php?info=78808>

『ブルーノート・レコード ジャズを超えて』『ジョン・コルトレーン チェイシング・トレーン』『マイルス・デイヴィス クールの誕生』『BILLIE/ビリー』『ジャズ・ロフト』『MONK モンク』『モンク・イン・ヨーロッパ』『MONK IN EUROPE』『真夏の夜のジャズ 4K』『ビル・エヴァンス タイム・リメンバード』『MILES AHEAD マイルス・デイヴィス 空白の5年間』(PG12)『ブルーに生まれついて』(R15+)